



5月24日(木) 9:30 ~ ※昼食時にランチョンセミナーを開催いたします

招待講演 I

ヒトES/iPS細胞を用いた迅速で正確な毒性試験の実現に向けて  
藤瀧 航 (京都大学 iPS 細胞研究所)

シンポジウム I ヒト由来細胞を用いた薬物動態・安全性評価の最前線

- In vitro 細胞培養系を用いた肝薬物動態、薬物性肝障害評価系の動向 ———— 石田 誠一 (国立医薬品食品衛生研究所)
- ヒト iPS 細胞由来ニューロンの機能を指標とした毒性評価法の構築 ———— 鈴木 郁郎 (東北工業大学大学院)
- ヒト iPS 細胞由来心筋細胞を用いた薬物の心機能毒性評価 ———— 内藤 篤彦 (東邦大学医学部)
- ヒト iPS 細胞由来腎臓オルガノイドを用いた腎薬物動態評価系の開発 ———— 高里 実 (理化学研究所)

招待講演 II

残余組織検体からの癌および正常細胞培養技術とインフラ整備  
井上 正宏 (大阪国際がんセンター研究所)

シンポジウム II The cell engineering; iPS 由来細胞からオーガノイドまで

- 創薬応用のためのヒト iPS 細胞由来肝細胞および小腸上皮細胞の作製 ———— 水口 裕之 (大阪大学大学院)
- 腎幹前駆細胞由来オルガノイドを用いた in vitro 腎毒性試験 ———— 大林 徹也 (鳥取大学生命機能研究支援センター)
- 製薬企業における組織工学技術への期待と技術評価事例 ———— 手塚 和宏 (アステラス製薬株式会社)
- 患者由来 iPS 細胞を用いた進行性骨化性線維異形成症の病態解析と創薬応用研究 ———— 池谷 真 (京都大学 iPS 細胞研究所)

— 懇親会 —

5月25日(金) 9:00 ~ ※昼食時にランチョンプレゼンテーションを開催いたします

招待講演 III

ウェット in-vivo シミュレーターとしての MPS (Micro Physiological System) への期待  
金森 敏幸 (産業技術総合研究所)

シンポジウム III 細胞工学手法を用いた細胞培養システムの進展

- 3次元スフェロイドの微細構造化による肝機能の制御 ———— 小島 伸彦 (横浜市立大学大学院)
- バイオプリンターを用いた創薬支援ツールの開発 ———— 井出 いずみ (株式会社サイフューズ)
- 3次元組織形成による細胞アッセイ ———— 竹内 昌治 (東京大学生産技術研究所)
- 薬物動態解析のためのマイクロ人体モデルの開発 ———— 佐藤 記一 (群馬大学大学院)

招待講演 IV

Towards the Virtual Patient. Developing Predictive Models for CNS Drug Discovery and Development with Quantitative Systems Pharmacology  
Hugo Geerts (In Silico Biosciences, Inc.)

シンポジウム IV システムズモデリングによる定量的ヒト予測の最先端

- 疾患トランスクリプトームデータ及び動的病態薬理モデリングの創薬トランスレーショナル研究への活用事例 ———— 清澤 直樹 (第一三共株式会社)
- トランスオミクスを用いたインスリン作用機構の解明 ———— 黒田 真也 (東京大学大学院)
- 臨床開発におけるシステムズモデリングの活用 ———— 大石 昌代 (ファイザー株式会社)
- 医薬品開発におけるシステムズファーマコロジー活用の課題と展望 ~企業でのワークフロー~ ———— 佐山 裕行 (アステラス製薬株式会社)

5月26日(土) 13:00 ~

第32回市民公開シンポジウム 婦人科がんの話題

- 女性のライフサイクルの変化と婦人科悪性腫瘍 ———— 佐藤 豊実 (筑波大学産科婦人科)
- 遺伝する婦人科がんとは? ———— 志鎌 あゆみ (筑波大学産科婦人科)
- 抗体医薬品について ———— 池上 正晃 (中外製薬株式会社)

最新のプログラムはホームページ (<https://www.hab.jp>) をご参照下さい

会期 2018年5月24<sup>(木)</sup>日~5月26<sup>(土)</sup>日  
 つくば産業技術総合研究所  
 会場 共用講堂 (茨城県つくば市東 1-1-1)  
 年会長 田端 健司 (アステラス製薬株式会社)

<参加費>

- 正 会 員: 8,000円 (当日: 10,000円)
- \*賛 助 会 員: 8,000円 (当日: 10,000円)
- \*1口につきで、それ以上は非会員扱い
- 非 会 員: 13,000円 (当日: 15,000円)
- 学 生: 6,000円 (当日: 8,000円)
- 懇 親 会: 5,000円

事前参加申込期限

2018年4月27日(金)

※指定の郵便振込用紙をお送りいたします



<お問い合わせ・お申し込み>

特定非営利活動法人HAB研究機構 学術年会事務局

〒272-8513 千葉県市川市菅野 5-11-13 市川総合病院 角膜センター内  
TEL: 047-329-3563 FAX: 047-329-3565 E-mail: secretariat@hab.or.jp

共催: 日本薬物動態学会、日本薬理学会、日本臓器保存生物医学会  
 日本再生医療学会、日本生物工学会  
 後援: 産業技術総合研究所、日本毒性学会、日本臨床薬理学会  
 化学工学会バイオ部会 (順不同)

第25回HAB研究機構学術年会  
人体模倣システムを用いた創薬研究基盤技術の新基軸